

事業名	三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業(三浦半島DMO連携事業)							
	①	三浦半島鎌倉マイレージアプリの制作・活用						
	②	鎌倉海岸 NIGHT WAVE～光の波プロジェクト～						
事業概要	①	鎌倉市内で利用できる観光アプリを開発し、三浦半島全域や藤沢市への展開に向けた実証実験を行うもの。						
	②	特殊な照明で波を浮かび上がらせる「光の波プロジェクト」を開催し、海岸地域に多くの観光客を呼び込むもの。						
実施内容	①	観光客の分散化や地域への回遊の誘導による混雑緩和を図り、観光の質を向上させるための観光アプリを作成した。観光スポットを歩くことで鎌倉ならではの特典と交換できるマイレージを付与する機能を備えた。 H28.11.17リリース、H29.2末現在のダウンロード数は5,613件。						
	②	閑散期の海に観光客を呼び込むため、鎌倉の海をライトアップした。(H28/11/21～23の3日間) 観客数10,016人						
事業費		総事業費(円)	交付金充当額(円)					
	①	10,023,411	10,000,000					
	②	5,477,018	5,477,018					
指標	総合戦略における重要業績評価指標(KPI)			初期値	目標年月	目標値	実績	備考
	観光客の満足度			80% (平成27年度)	平成31年度	84%	80% (平成27年度)	
	宿泊観光客1人当たりの観光消費額			20,229円 (平成26年度)	平成31年度	22,800円	23,190円 (平成28年度)	
	日帰り観光客1人当たりの観光消費額			6,702円 (平成26年度)	平成31年度	7,100円	5,970円 (平成28年度)	
	本事業における重要業績評価指標(KPI)			初期値	目標年月	目標値	実績	備考
	三浦半島西岸におけるナイトウェーブ実施回数			6日 (平成28年度)	平成28年度	10日以上	19日 (平成28年度)	鎌倉市3日 逗子市13日 葉山町3日
	延べ観光客数			2,196万人 (平成26年)	平成29年	2,196万人	集計中	
	観光マイレージアプリの三浦半島4市1町への展開 平均立寄地点数			2.12地点 (平成26年)	平成37年	3.00～4.00地点	集計中	

効果の有無	委員会の評価	
	○	※ただし、KPIへの直接的な寄与度は不明
主な意見	① 三浦半島鎌倉マイレージアプリの制作・活用 ・目標値に対して、アプリの製作事業がどのような関係があるのか。 ・アンケートをとり利用者の満足度など調査するべきではないか。 ・委員の全員がこのアプリの存在を知らなかった。このアプリの周知が十分ではないのではないか。 ・面白い取組であり、可能性は感じる。	
	② 鎌倉海岸 NIGHT WAVE～光の波プロジェクト～ ・NIGHTWAVEでの集客の目的を、鎌倉の宿泊などの観光振興にするのであれば、どのような結果をもたらしたのか不明。 ・NIGHTWAVEを契機に民間事業者への展開を促すのであれば、民間事業者が観客の種別や感想等の必要なデータを集めておく必要があるのではないか。 ・観光客の滞在時間が短いという課題があるので、夜のイベントは改善に寄与する取り組みになるのではないか。 ・夜の海も魅力があるので、今後も観光資源として活かしてもらいたい。	

事業名	空き家・空き店舗等の不動産を活用した企業活動の拠点整備 (鎌倉ローカル・クリエイティブ・シティー・プロジェクト) 「働くまち鎌倉」の創造～カマコンパレーを目指して～					
事業概要	企業(情報通信関連)のネットワークづくりのために事業者が行う「空き家、空き店舗等の不動産を活用した企業活動の拠点整備」に対する助成事業					
実施内容	4事業(3事業者)に対する企業活動の拠点整備及びまちづくりイベント開催に係る支援を行った。(応募12事業、10事業者)					
事業費	総事業費(円)	交付金充当額(円)				
	23,706,284	23,706,284				
指標	総合戦略における重要業績評価指標(KPI)	初期値	目標年月	目標値	実績	備考
	市内事業所数	7,439件 (平成26年)	平成31年	7,732件	7,439件 (平成26年)	
	本事業における重要業績評価指標(KPI)	初期値	目標年月	目標値	実績	備考
	サテライトオフィスの設置	0 (事業開始前)	平成32年3月	20	4 (平成28年度)	
	街づくりイベントの開催	0 (事業開始前)	平成32年3月	20	4 (平成28年度)	
	創業比率(経済センサス)	2.41% (平成21～23年)	平成24～26年	上昇	7.29% (平成24～26年)	

効果の有無	委員会の評価
	○
主な意見	・市内にある企業が今回の支援した企業であるならば、意味はあったのか。 ・対象を「情報通信業」に絞らなくてもよかったのではないかな。 ・支援した企業の従業員はどの程度増えたのか。 ・トライアルな取組みだと思うが、支援した企業にアンケートをして、どの程度効果があったのか、また支援した企業が実施したイベントの参加者の声を集めるなど効果検証が必要。 ・情報通信業を集積して何をしていきたいのかストーリーが見えない。 ・応募した企業が10社あったことで需要があった。

事業名	鎌倉市版観光DMOの設立準備稼働観光への転換 ～観光振興組織からパブリックベンチャーへ～					
事業概要	鎌倉市版観光DMOの設立に向けたマーケティング調査及び戦略策定のための準備					
実施内容	鎌倉市版観光DMOの設立支援業務として、来訪者の動向、観光消費額、訪日外国人の意向などのマーケティング調査を行った。あわせて「鎌倉市版DMOのあり方」について関係団体と協議、検討を行った。					
事業費	総事業費(円)	交付金充当額(円)				
	12,690,000	12,690,000				
指標	総合戦略における重要業績評価指標(KPI)	初期値	目標年月	目標値	実績	備考
	観光客の満足度	80% (平成27年度)	平成31年度	84%	80% (平成27年度)	
	宿泊観光客1人当たりの観光消費額	20,229円 (平成26年度)	平成31年度	22,800円	23,190円 (平成28年度)	
	日帰り観光客1人当たりの観光消費額	6,702円 (平成26年度)	平成31年度	7,100円	5,970円 (平成28年度)	
	本事業における重要業績評価指標(KPI)	初期値	目標年月	目標値	実績	備考
	観光消費額	878億円 (平成27年)	平成37年	945億円	集計中	
	観光客の満足度	79% (平成26年度)	平成37年度	85%	集計中	

効果の有無	委員会の評価	○
主な意見	・ 市民評価委員会で求めていた調査であり、この調査結果は様々な市の事業に生かせるデータである。当初の目的のDMO設立はもちろんだが、その他事業でもこの調査結果を利用していただきたい。 ・ 調査結果を活かして、DMO設立に向けて着実に進めていただきたい。	